

日本クリスチャン・アシュラム連盟

Founded by Eli Stanley Jones

春季号



日本アシュラム

SPRING 1987

United Christian Ashrams of Japan

58

開 心 ・ 静 聴 ・ 献 身 ・ 奉 仕



「靈的 感受性」

八王子・北野キリスト教会牧師

松 澤 信 廣

が必要である。

聖書に、「油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである」(箴言四23)とある通りである。

人と対話をしていてスカッと気持ちのいい人もおれば、話せば話すほど気分が滅入ってしまうような、あまり感心出来ない人もいる。

「××兄弟(姉妹) 今度これしましょう」
「時期が悪いです。寒いです。暑いです」
二言目には、その決定に従い切れない自分を正当化するために、やたらと屁理屈をこね、弁解してみた、取って付け加えた説明をくどくどしたり、結果的にはいつも非協力的な者もいる。その心はいつも消極的の霊、不従順の霊、迷いの霊、つぶやきの霊が宿り、これを支配している。いわゆる不信仰である。

私は最近、教会のS執事の人に心を持たせるような口癖の一つを発見し、気分よくしている。それを耳にする度に、伝道者の私も大いに励まされ、勇気づけられ、まんざらでもない。S執事は八王子の教会の事を人に尋ねられたり、人に紹介したりする時によく、「私たちの教会はいつも色々な主の恵みのわざを見せてもらえ、今月は? 今度は? 何

が起るのかな。それが楽しみな教会」と言っているようである。私も直接に何度か聞いた。実際に主はその通りを成す主である。

しかし、そうとばかり言っておられない困難な孤独な歩みをしている時、祈れども手応え一つ感じられないような時もあるが、その考え方によって、どれほど慰められ、強められるかわからない。彼女の心はいつも積極的の霊、希望の霊、感謝と喜びの霊に充たされ、それに支配されているかと思うと、心強い。

第二テモテ一章6-7節に、「神がわたしたちに下さったのは、臆する霊ではなく、力と愛と慎みとの霊なのである」とある。こういう霊を肯定的に受け留め、信頼して歩み出す人は幸いである。必ず豊かな祝福を得る。

み言葉に信頼し、主に従う態度(主の主権への従順と絶対的献身)を明白にしない限り、いくら見える部分(外なる人)をつくらせてみても、見えない部分(内なる人)を管理しきれないのであるから、弱さをさらけ出してしまふのは当然である。祈るべき時に祈れず、信頼すべき時に信頼出来ず、弱い時にこそ強く生かされている姿を証し出来ないようでは話にならない。そんな信仰に人が注目する筈がない。「信仰も...行ないを伴わなければ、それだけでは死んだものである」(ヤコブ書二章七節)

りであつて、常に新し
単位)の参加を期待している。
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 副 60円

スタンレー・ジョーンズ著
新訳「印度途上のキリスト」を読んで

岡田実

わたしは最初からスタンレー伝道とアシュラムの委員であった。それで関東での彼のすべての講演とアシュラムに全出席した。又彼の書物も翻訳されているものはすべて読んだ。しかし、今回改訳された「インド途上のキリスト」を精読して、彼の深い信仰、広い思想、教理にとらわれない神学等の根底にある彼の真髄に触れることができた。

彼は白人宣教師としてでなく、全くインドの人となり切ったので、だれにも出来ない広い深い伝道が展開された。それは彼が「インド途上のキリスト」に出会ったからであった。この書を通して啓発されたことを二つ頌ちたい。

①わたしたちもスタンレーのように「日本途上のキリスト」に出会い、真の日本を知り愛し更らに広く、深く日本の全階層の人々に彼の云う「イエスの人格」を中心として主イエスを伝え、証しをする者とせられたい。

②「アシュラム」では、互に神と人々の前にニードを云いあらし、みことばに聞き、従う心が与えられ、充満の時に献身に至る。

その献身の真の目的はキリストの証人となり、負うべき重荷を喜んで負い、人々の心の友となりキリストに導くことである。そこにこそ霊的に深められることと、人々に仕え証人となるものが一つとなるのである。日本をキリストにと願う人々の必読の書であることを痛感している。

村上東

この世の中には信仰と思想を異にする組織がありますが、著者スタンレー・ジョーンズ博士は、極く簡潔に、

神道—あなた自身を制御せよ！

仏教—あなた自身を消滅せしめよ！

儒教—あなた自身を正せ！

印度教—自分自身を注入せしめよ！

マホメット教—自分自身を主張せよ！

ユダヤ教—あなた自身に従順ならしめよ！

近代唯物主義—あなた自身を楽しませよ！

キリスト教—キリストの如くなれ。あなた自身を献げよ！

等々、各々の教えを教示していますが、博士ははっきりとわかっていった。神様はキリストのようなお方であると宣言せられ、人間生活

の理想の闘争と衝激の中で、主イエス様のみが存続するのに最も相応しい御方であられ、私共基督者生活の目標であり、キリスト教の戦いの決勝点は、主イエス・キリスト御自身であられる事を確信せしめられた。そして生命のある限り私は、何時でも、何処でも、誰に対しても、「イエスは主なり！」と、御聖霊の御啓導に従い、絶対に主に謹順しつつ、大胆に実証させて頂く決心を新たに強められました。

白川鄭二

著者はインドに於ける永年の伝道活動の体験から、インドの最もすぐれた思想、文化を満たし、完成する者としてのイエス・キリストをあますところなく述べられている。我々としては、これを手本にし、日本伝道のために、日本に帰化されているキリストを弁証して行く責任がある。アシュラムの群から、そう言う労作があらわれることを祈るものである。

関東アシュラム委員長

向山 自助

本書が二九冊の著作の処女作であると言うことにおどろかされます。実に老練です。しかしそれはたゞ有力な外科医のご令弟の宣教師が認められ、監督に選ばれたり、インドのガンジー平和賞を授けられる様な偉大な伝道者と評されるだけでなく、聖霊に導かれた人として比類ない静聴のあかしの人であります。それは結婚されても、七〇才で宣教師を引退されても、なお同じように一八年間（最後を迎えられるまで）イエスを主と崇め、主に従い続けられた証人となられたお方の第一歩としての著作であります。全くおどろきであります。非常な反響を呼び忽ち百万部を突破したのもうべなるかなと思われまます。

これを読み終えて、今年は二五回関東アシュラムですから主題はズバリ「イエスは主なり」をいただきたいと示されていますが、神様はどう御導き下さいますか。

関東アシュラムのために祈って下さい。また委員会のために祈って下さい。そして私のためにも祈って下さい。

エルサレム入城

イエスキミ イエスキミ 驢馬に乗り
 都 エレサレムへ 向い給う。
 慕う人人 集い来り
 衣 樹の枝 路に敷き
 前に後ろに 群って
 声高らかに たたえまつる。
 「讀むべきかな、
 今ぞ来る、我らの父 ダビデの国
 いと高き処にて ホサナ」

イエスキミ イエスキミ 驢馬に乗り
 王者の如く 進み給う。
 よしそれ 行くてに十字架が
 汚辱と責苦 待つあれど、
 それよ 勝利と栄光の
 門にぞ至る 証しなれば
 「シオンの女よ 大いに喜べ、
 視よ、汝の王汝に来る。
 彼は 正しく 救を賜り
 柔和にして 驢馬に乗る」

イエスキミ イエスキミ 驢馬の上で
 いとも優しく 笑ませ給う。
 ああ エルサレム 末の世の
 罪業 いかにも たけるとも
 イエスキミ すでに 世に勝てば
 諸人こそり 従いて
 声高らかに ほめまつれ。
 「ホサナ 讀むべきかな
 主の御名により 来る者」

(五) 教会への奉仕と伝道

受けた著者からアシュラムの五木
原則と守り方を平易に解説。

新刊・好評
 サトタル・アシュラム指導者
 D・P・タイタス著
 植村俊雄 訳

「御国を来らせ給え」
 神の国に就ての研究

A 6判 40頁 定価二百円 70円
 スタンレーの後継者インドの
 タイタス師の名著

最新刊・好評

スタンレー・ジョーンズ博士の処女作
 忽ち世界各国でベストセラーになった
インド途上のキリスト

金井為一郎元訳 渕江淳一新訳
 美装幀 B 6判 250頁 価 1900円 250円

若年23才で英国統治下のインドに単身赴任。60年余の生涯を献身し、現代のパウロと称された博士が、主イエスから啓示された奥義は何であったか。

各地ニュース

香港アシュラム

第一回団員募集

香港日本人基督者会の島隆三牧師は三年前まで関東アシュラム委員として御協力下さった方で、昨春来折りと打合せの結果第一回香港アシュラムを左記日程で開催することに決定し、マカオ観光も含めました。一人でも多くの同志が参加して下さいよう希望します。

期間・六月十二日(金)ー十六日(火)の五日間。

費用・往復一人金十万八千円 朝食四回、昼食一回含む。

日程・12(金) 10時、成田発 13時50分、香港着

13(土) 香港島、九龍巡り

14(日) 一日アシュラム

15(月) マカオ日帰り観光

16(火) 香港発、11時50分 成田着 16時20分

申込先・〒一五二東京都目黒区中央町一―二一―〇 碑文谷教会気付 日本アシュラム連盟事務局

◆集會予告◆

第一回 城西アシュラム

日時 四月二十九日(天皇誕生日)朝十時
会場 日本キリスト教団高円寺教会
主題 「一粒の麦」
会費 一〇〇〇円(昼食代を含む)

申込先 〒183 杉並区高円寺北二―三五―七 高円寺教会草村美牧師宛
電話 〇三(三三〇)〇〇五二

第二回 関東アシュラム

期日 九月一四(月)―一五(敬老)―一六(水)日
主題 「イエスは主である」
助言者 神山良雄師

申込先 奥多摩 古里福音の家 〒112 文京区白山二―三七―九 小石川白山教会 新原迪師宛
電話 〇三(八一六)一七九七

◆集會報告◆

▼第一八回城北アシュラム▲

二月一日(水)新宿西教会にて開催
主題「主を待ち望む」のもと四九名参加

▼第五回城南アシュラム▲

二月二日(日)碑文谷教会にて開催
主題「新しく生まれる」のもと七〇名参加

◆個人消息◆谷本理事は母校エモソ―大学創立五十年に当り名誉博士号を授与されることになったが、既に召天後となったのでご令室の谷本チサ姉が渡米して受領された。

◆会計報告(前号以後)◆

宇都宮允理事召天特別献金 一〇〇〇円
城北アシュラム 二〇〇円
四国アシュラム 二〇〇円
合計 一四〇〇円
以上

スタンレー・ジョーンズ博士の遺著
神の然り B6判 220頁
定価1200円 送料250円
〈キリストに明け渡した人生〉
海老沢宣道 訳
日本を愛し、戦後十回の伝道を終え帰米後
卒中に倒れた世紀の伝道者が、死に勝つ勝利
を確信した万人必読の書。

アシュラム生活の最良の友
アパ・ルーム
(年6回刊行の日々の糧)
国際的、超教派的、靈的な読物
価 200円 70円、年1,620円
発行所(256)小田原市国府津3-11
振替口座(東京)1-193834 アパ・ルーム
日本語版は創刊以来36年続行中

▼アシュラムとは故スタンレー・ジョーンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい、祈禱生活運動である。

東京都目黒区中央町1-21-10
日本キリスト教団 碑文谷教会気付
アシュラム連盟